

第10章－2 アメリカ独立革命

<イギリス領13植民地>

- 南部……1619 ヴァージニアに最初の植民地議会
奴隷使役のプランテーション (タバコ、米など)
北部……1620 Pilgrim Fathers によるメイフラワー誓約＝民主社会建設の意志を示す
自営農、商工業も発展
教育にも熱心……1636 ハーバード大学設立

<七年戦争後のイギリスの植民地政策>

七年戦争以前……イギリスも植民地人の協力必要だったので締め付けも厳格でない

↓

戦争後、戦費およびルイジアナ警備費捻出のため、重商主義政策強化

1764 砂糖法 (Sugar Act) ……植民地が外国から輸入する砂糖に高関税
⇔ 植民地ではイギリス商品排斥運動

1765 印紙法 (Stamp Act)
植民地において発行される全ての証書・証券・出版物に
印紙貼付を義務づけ印紙税を課す → 税収増、言論統制の一石二鳥

↓

各植民地議会による反対決議「代表なくして課税なし」 → 翌年、同法撤回
No taxation without representation

1767 タウンゼント関税法 (Townshend Acts)
植民地が輸入する鉛・紙・ガラス・茶に課税

↓

1769 英国品不買同盟 (植民地の団結)

1770 茶税を除き輸入税撤廃

1773 茶法 (Tea Act)
イギリス東インド会社の財政難 (←インド支配費用) を救済するため、
同社の茶のみ、アメリカでの茶税免除

↓

// 12月16日 ボストン茶会事件 (Boston Tea Party)
植民地の自治急進派が、ボストン港停泊中の東インド会社船を
襲撃し、積荷の茶を海中投棄
→イギリスは、ボストン港閉鎖で報復

<独立戦争>

1774. 9月 第1回 大陸会議 (Continental Congress)
13 植民地の代表による
於 フィラデルフィア
ペンシルヴェニア州最大都市 (州都ではない)
1682年、クエーカー教徒により建設
独立宣言・憲法制定議会も。1800年まで USA 首都。
1775. 3月 パトリック・ヘンリー (のち初代ヴァージニア州知事) の
「自由か死か (Give me liberty, or give me death!)」の演説
- 1775年4月19日 レキシントン・コンコード の戦い→独立戦争始まる (～83)
- . 5-6月 第2回大陸会議
植民地軍総司令官に ワシントン を任命
(George Washington, 1732-99)
副官の一人に コシューシコ

※植民地総人口 250 万……愛国派 80 万、本国忠誠派 40 万、中立派 130 万

<独立宣言>

1776. 1月 トマス・ペイン (1737-1809, のちフランス革命で国民公会議員)、
パンフレット『コモン・センス (Common Sense)』発行
→独立の気運高める
1776. 7月 4日 独立宣言 (Declaration of Independence, 於フィラデルフィア)
起草者 ジェファソン (Thomas Jefferson, 1743-1826)
ロックの革命権思想の影響
1777. 11月 大陸会議、連合憲章 (Articles of Confederation) を採択
国名を アメリカ合衆国 (United States of America) とする
独立と主権を持つ諸州の永久的連合、と規定
1781年発効。以後、大陸会議は連合会議と改称

<戦争の経過>

- 1776 フランクリン (Benjamin Franklin, 1706-90)、駐フランス大使となる
↓
- 1777 ラファイエット (フランス革命で国民軍総司令官)、
フランス義勇兵を率いてアメリカ上陸、植民地側に参戦
- 1778 フランス、アメリカ独立承認し、対イギリス参戦
→ 1779 スペイン、1780 オランダも
- 1780 ロシアの エカチェリーナ2世、対イギリス武装中立同盟を提唱・結成
参加国……スウェーデン、デンマーク、プロイセン、ポルトガル
- 1781 ヨークタウン 陥落、イギリス軍降伏・停戦
- 1783 パリ 条約……イギリス、アメリカ独立承認
ミシシッピ以東のルイジアナをアメリカに割譲

※この時、イギリスはフランス・スペインとヴェルサイユ条約を締結し、
フランスに、セネガルおよび西インド諸島の一部
スペインに、フロリダ半島とミノルカ島 を割譲した。

※ 1763年にスペイン領となったミシシッピ以西のルイジアナは
1800年にナポレオン支配のフランス領となり
1803年にナポレオンからアメリカ合衆国に売却される。

<憲法制定>

- 1787 憲法制定会議 (議長ワシントン、於フィラデルフィア)
合衆国憲法制定……翌88年、各州で批准
{ 三権分立……大統領制 (任期4年)、司法権は最高裁判所に
人民主権……上院 (各州2名の代表)、下院 (人口比例) の二院制
連邦主義……各州自治、しかし連邦政府も強力
- 1789 初代大統領ワシントン就任 (~1797)
憲法修正条項第1~10条 (=人権宣言) 制定 ←反連邦派の要求
副大統領ジョン=アダムズ、國務長官ジェファソン、財務長官ハミルトン
- { 連邦派 (Federalists) ……親英的、中央集権支持、選挙権拡大望まず
ワシントン、ジョン=アダムズ、ハミルトンら
↓
反連邦派 (Anti Federalists) ……州権派、ジェファソンら
- 1793 ジェファソン、ハミルトンと対立し國務長官辞任
民主共和党 (リパブリカン党) 設立、96年大統領選でアダムズに敗北
- 1800 ジェファソン、第3代大統領に当選 = 「1800年の革命」
アダムズと対立したハミルトンもジェファソン支持
- 1800 新首都にワシントン特別区 (District of Columbia)